

2022年10月24日

Hondaがチームパートナーを務める オラクル・レッドブル・レーシングがF1コンストラクターズチャンピオンを獲得 ～2022年F1ドライバーズチャンピオンとあわせダブルタイトルを達成～

2022年シーズンのFIA^{※1}フォーミュラ・ワン世界選手権（以下、F1）において、10月23日に第19戦アメリカグランプリの決勝が開催され、Oracle Red Bull Racing（以下、オラクル・レッドブル・レーシング）のマックス・フェルスタッペン選手が優勝、セルジオ・ペレス選手が4位に入賞し、同チームは年間コンストラクターズチャンピオンを獲得しました。これにより、第18戦日本グランプリで決定したフェルスタッペン選手のドライバーズチャンピオンとあわせ、2022年シーズンのF1において二冠を達成しました。

※1 Fédération Internationale de l'Automobile（国際自動車連盟）の略称

オラクル・レッドブル・レーシングは、今シーズン、株式会社ホンダ・レーシング（以下、HRC）の技術支援を受けて Red Bull Powertrains^{※2}（レッドブル・パワートレインズ、以下RBPT）が供給するパワーユニットでF1に参戦しています。第2戦のサウジアラビアGPでの優勝を皮切りに、8連勝を含む15勝をあげるという強さで、残り3戦を残してのダブルタイトル獲得となりました。

※2 Red Bull Group（レッドブル・グループ）内でF1向けパワーユニットを製造する会社

なお、HondaはHRCを通じてRBPTと2025年シーズンまでのF1参戦用のパワーユニットに関する技術支援について合意しており、オラクル・レッドブル・レーシングと Scuderia AlphaTauri（スクーデリア・アルファタウリ）は、2023年から2025年の3シーズンについても、HRCが技術支援を行うPUを搭載したマシンでF1に参戦する予定です。

